

PROGRAM

- 1:30 開会の辞 西澤 潤一 世話人代表
- 1:40 来賓祝辞 ペンギラン・ユスフ殿下 ブルネイ初代首相
- 1:45 講演「原発安全革命：トリウム、液体燃料、小型化」
古川 和男 (株)トリウム テック ソリューション社長
- 3:00 - 3:15 休憩
- 3:20 - 4:20 パネルディスカッション「トリウム原発：実現への条件」
司会：嶋矢 志郎 (財)地球環境財団理事長
パネラー：木下 幹康 (財)電力中央研究所原子力技術研究所特別嘱託
小野 昌章 コンサルタント【元三井物産(株)資源開発・原子燃料ビジネス従事】
西澤・古川両氏もパネルにお加わり頂きます。
- 4:20 - 4:30 閉会の辞

来賓プロフィール

ブルネイ王国初代首相 ペンギラン・ユスフ殿下



この度、南方特別留学生として広島大学に留学していたペンギラン・ユスフ (Gillan Yusofu Pen) 殿下 (90 歳) が広島、東北沖地震の被災地の訪問のために来日されることとなりました。留学中に被爆された殿下は奇跡的に救出され、ブルネイ王国に帰国後、豊かで争いのない国家を建設し「建国の父」として現在も国民から慕われています。この度の東北沖地震の援助のためにブルネイ王国からは天然ガスタンカー一隻が寄付されました。日本とブルネイ王国の友好親善の礎を築かれたペンギラン殿下のご来日を歓迎する会を催します。なおこの度広島での平和式典に際し、ご自身の被爆体験を執筆、『原爆』が日本語版でも出版され、また橋本明氏 (元共同通信記者・天皇陛下のご学友) は、昨年ブルネイを訪問し、殿下の南方留学生時代のお話を伺い、殿下のお気持ちを『共に生きる』という著書に表し、今回の殿下の歓迎会は両新刊書の出版記念パーティーをも兼ねています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

講演者・パネラープロフィール

西澤 潤一 (学)上智学院顧問 上智大学特任教授



世界の研究者に先駆け 1950 年代から光通信の可能性に注目、光通信の基礎技術を考案。Pin ダイオード、静電誘導トランジスタの発明、半導体材料完全結晶化技術開発。「光通信の父」、「ミスター半導体」とも呼ばれている。最近、電磁波「テラヘルツ波」による癌診断、がん治療研究成果を発表。

【プロフィール】1926 年宮城県仙台市生まれ。東北大学工学部電気工学科卒、同教授、半導体研究所長、東北大学総長、岩手県立大学長、首都大学東京学長、日本原子力産業協会会長、日本工学アカデミー会長、国際工学アカデミー連合会長歴任。文化勲章、勲 1 等瑞宝章受章。ジャック・A・モートン賞、エジソンメダルズ賞受賞 (エジソン、ベルら 20 世紀を代表する科学者の名を冠した賞。日本人では初めて)。また西澤氏の業績をたたえた「西澤メダルズ」が創設される。2004 年から毎年、電子工学や材料化学などの分野で顕著な成果を挙げた個人や団体に贈呈されている。日本学士院会員、工学博士

主な著書：「教育亡国を救う」「私の独創教育論」「日本人よ ロマンを」「技術大国・日本の未来を読む」「十年先を読む」発想法」「戦略的独創開発」「オプトエレクトロニクス」「半導体装置」など多数。

「信ずべき他人の居なくなった今の社会に、責任感のある信ずべき人達と連繋することは千万の味方を得た喜びとなる。何度も自裁を思った筆者を救ってくれたのは、共に追求し、共に励んだ昔の協力者だった。今再びこれらの老若を問わぬ昔の仲間が、私の仕事を展開させてくれている。この信頼に報いねばならぬ。人類の危機を避けるために。」

古川 和男 (株)トリウム テック ソリューション 社長



1927 年 大分県生まれ、京都大学理学部化学科卒、東北大学金属材料研究所 無機液体構造化学研究 英国科学工業研究省特別研究費で London 大学物理教室へ招聘。東北大学助教授、日本原子力研究所出向、高温融体の核エネルギー利用研究。材料工学研究室長、ナトリウム研究室長、動力炉開発推進本部 (総理府) 専門委員、主任研究員、高温融体材料研究室長 東海大学 開発技術研究所教授、退職。

トリウム熔融塩国際研究所所長、NPO トリウム熔融塩国際フォーラム理事長、2011 年 4 月より上記、社長 (CEO)

◆学位・資格等：理学博士 (京都大学：1960 年 9 月) 『熔融体の構造の研究』 Ukrainian Academy of Science：foreign member; International Disordered-System Associates：former President 熔融塩熱技術研究協会：元会長、70 件以上の特許。佐藤栄作記念国連大学協賛財団 応募論文 [核拡散防止] 「最優秀賞」

著書：“「原発安全革命」”：“「文春新書」文芸春秋社 (増補新版 2011.5) 「地球を救うために新しい原子力を！ トリウム熔融塩炉」「岐路に立つ原子力」リリエンスール著 / 古川和男訳他専門書多数。

論文・解説等：無機液体構造関係、融体技術関係、トリウムエネルギー関係数百篇あり。